



## 灘谷ガバナーの卓話

2019/9/5

今年度 2700 地区のガバナーを務めさせていただき福岡平成 R C の灘谷です。改めて同行の 3 名をご紹介します。女性初の地区幹事、福岡平成 R C 大楠雅子様、地区副幹事福岡平成 R C 永島佳代子様、同じく地区副幹事福岡平成 R C 長柄道子様でございます。

1989 年アメリカ合衆国で最高裁まで争ってロータリークラブの女性会員が認められました。30 周年の節目に福岡南 R C でも前向きに考えていただき、会員増強には、ぜひ女性会員をお願いいたします。

ところで、貴クラブから地区委員に 6 名の方に協力をいただいております。御礼を申し上げます。

さて、今年の 1 月にアメリカのサンディエゴで開催されました国際協議会での R I の M・D・マローニー新会長のメッセージを短くまとめましたのでお聞きください。

R I 会長の M・D・マローニーです。

ロータリーを成長させ、新しいロータリークラブとローターアクトをつくること、それについて 4 つの協調項目を提案します。

### (1) 多様な委員からなる会員増強委員会の設置

会員のいない職業はどれかと職業分類を再発見することです

### (2) 家族との関係

ロータリーの活動と家族は離反するものではなく、互いに補完しあうものです

### (3) ローターのリーダーへの道を開く

忙しい人がリーダーとなれるよう役割分担等の工夫を

### (4) ロータリーは世界をつなぐ

国連との関係、そして地域、世界へつながります。R C は、世界をつなぐものです。そしてこのつながりが R C を成長させます。「ロータリーは世界をつなぐ」これが 2019-2020 年度のテーマです。

以上が R I 会長の挨拶でした。

以上に関連して、ロータリーを成長させるということは、会員の維持に務めるということです。R C は、国連と連携し長年ポリオの根絶（以前は「撲滅」と表現していました。）に引き続き務めていきます。

R I 会長のテーマを受けて、2700 地区のメッセージを「不易流行～永続と変革～」とさせていただきました。これは松尾芭蕉の到達した境地であります、「変わらないもの、変わってはいけないものと変わるもの、変わるべきもの」これが私のメッセージです。

貴会長、松本幹事にいろいろとお願いしておりますので、よろしくごお願い致します。

